



2132
78



134特
2132
78



白くしり

師範書群

郷土文庫

聞悦起承將合と。持を

武のを主俸たうと。予者樓の

中必用を賦る。斗よ。生言有

を思ふ。娼妓伎客を扱んと

たふる。子。合。之。の。母。之。ら。何。可。也



師範書群



をりよ候。彼者不ハ娼妓也。
 理をとひて。世了七律。是
 いろおとこ。つとめを。さし
 といふ。男乃。體裁を。古せんよ
 為。あはれ。亦平仄。より。夏有。
 合。白圈の印ハ。改也。合。黒圈
 ハ。二。乃。強。き。り。不。同。下
 布二

二連。如。あ。乃。形。体。あ。白
 あり。あ。も。一。産。の。連。句。ハ
 初。盡。唐。の。沈。特。風。晚。唐。の
 似。心。宋。朝。乃。思。裁。以。紙
 夫。人。公。孫。中。子。卧。て。淫。を
 叔。子。を。毛。の。子。使。者。行。ハ。詩

起

杜子美^{とくし}春江^{はる}のるがめ^{るがめ}よろも^{よろも}なげ^{なげ}の里^{の里}
花^{はな}さうり^{さうり}は月^{つき}うつりのま^ま仇^{あひ}なれ^{なれ}實^ぎ

承

木子^{りた}白^{しろ}の^の斗^たハ^ハお^お座^ざを^をる^る不^ふ碎^{さい}よ^よ
く^くる^るの^のあ^あを^をび^びの^の春^{はる}を^をの^の悪^{あく}し^しぬ^ぬれ^れ人^{ひと}

轉

乐天^{らくてん}が^が白^{しろ}の^の草^{くさ}と^とけ^けり^りる^る雪^{ゆき}の^のく^くま^まの^の
いろ^{いろ}づ^づけ^けこれ^{これ}よ^よこ^こあ^あひ^ひの^の大^{だい}手^て古^こ又^{また}

合

橋^{はし}潭^{たん}が^がた^たの^のけ^けら^らし^しう^うり^りの^のつ^つま^まま^まと^と
い^いづ^づの^のい^いま^まぢ^ぢ密^{みつ}ひ^ひく^くり^りの^のま^まま^まの^の直^{ちよく}ハ

起承轉合

○起句

十偏舎一九賦

橋^{はし}東^{とう}北^{ほく}を^を樹^{じゆ}の中^{のちゆう}に^に拵^{しゆう}んで^でま^まま^まの^の遺^い志^し乃^の
海^{うみ}に^にあ^ある^るこ^こと^と志^しづ^づけ^けは^は色^{いろ}男^{おとこ}の^の己^{おのれ}物^{もの}ぢ^ぢ
橋^{はし}と^と拵^{しゆう}て^てあ^あら^らう^うん^ん幽^{ゆう}に^に香^{かう}樓^{ろう}み^み川^{せん}の^の街^{まち}
中^{ちゆう}の^の町^{てう}の^の花^{はな}さ^さう^うり^りは^は西^{さい}の^の法^{はふ}沙^さも^も北^{ほく}へ^へ
ま^まま^まの^の長^{ちやう}内^{ない}が^が尻^{しり}あ^あけ^けぢ^ぢも^も君^{きみ}續^{つづ}く^く一^{いつ}と^と見^み
ん^ん地^ちを^をせ^せん^ん死^しと^と床^{とこ}ま^まら^らし^し拵^{しゆう}ハ^ハ拵^{しゆう}ら^ら知^ち

の上東つたあししやうとうめんのしてあぶさうてうあぶさう忠度も
死とあつドの早ま一べや張屋大ざんその鼻はなへさうく
娼妓あしうんの死しハ常々和肺わがつてううくこしこありの
この死とつてはお免りそをなとまうつて所
らう。つて持めあちとま從ま鼻とひこつお色いろがら
志しやの彩さい造ぞうとるんでをなとを後あよおらうん
あの鼻はな色いろとようくであるひハ鼻はなのこ死しは
あらいあるひハ鼻はなのこ死しとあげてめてなまて。

拙あくは鼻はなのあらし丹たんがうくきのあらしようひ。
松ま振まなるのあらあつてなりてあらしとまく鼻
のひハガ一似とも今いまの威光けいよをなと
うく鼻はなまのとうののも是と地まの
りて傍はた今いまとあらいづれ死しの各どこらあらうく
さうらひきうたよ一系の海牛かい牛ぎう対たいおらんん
かうくあらしと屋上じやうや火とりごろ。鼻はなをか
ちうなるの死しとあらしようならいづとならい。

おろしうし舞へる舞臺でもうけあげやする

こぼる。おとれしりてきや トまらぬことしんを

あやがひにたふらよまをら 皆ちんごうやんちける 仁 コロヤア あつて入 今今あ

やぎねさんよおあはうらうら こよひ

飛おめさんよおひるんせんるやアア

秘へまごおざういきとさ。めいちつとせう

てお出るん 仁 アアくトリよもゆちがう あ

るおおさん まじり 張だどと。さうまの すた 中をうらと

めつてきやておらんるんし 仁 ちんよまきりき。

おめさんのおま よ とおうらや ト けあるま

あやと あ せんどうと あ せんどうと

あ あ せんどうと あ せんどうと

おたあへ あ せんどうと あ せんどうと

さんのおつれ あ せんどうと あ せんどうと

あ せんどうと あ せんどうと

め あ せんどうと あ せんどうと

一ヤ。このつらさきまゆくと見ゆるほどをながく
 流^{なが}はせられもむのよゆが去びんと
 おろしむるべくを^{なが}ながくをうし
 の今よりいさうさうさうさうさう
トあるものの
 かげをいやく
 田をむくおまやぶるなんまう。いんそ
 かいしんが。かひあへづいさうなる流^{なが}土よと
 のみ。まうこまとおちがやアまあし。
 くにあし。いさうさうさうさうさうさう。いんそまは

田あのみや。ちうしんしんすれてうんぬん。
いんそ
 市^{いんそ}里さん。いんそちうと。めいしんまて
 うんぬん^{いんそ}を^{いんそ}ながさういれてあげやる流^{なが}
 そりアあうがてんが。ちうしんしんすれ^{なが}の^{なが}を
 ちえらびりやんまらぬおめさんなんざア。
 とんぬことおことあがりいさう。ちうがこれ
トカせんまのいんそ
 いんそ
 流^{なが}ボレ^{なが}コッパア
 むど。さうまういんそ^{なが}ちがうしんま^{なが}流^{なが}はせ

二、^{まらう}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 三、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 四、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 五、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 六、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 七、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 八、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 九、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 十、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下

一、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 二、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 三、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 四、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 五、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 六、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 七、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 八、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 九、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下
 十、^{なまふ}孫ちろ集^{きんす}のそ^{かん}の紙下

の^この^こ **図** ^あり^ろい^く。射^はこ。中^せ ^む ^こ ^の ^首
ハ^き ^の ^今 ^こ ^の ^方 ^二 ^百 ^年 ^前 ^の ^事 ^に ^由 ^り ^て ^其 ^の ^代 ^物 ^は ^し
て^や ^の ^舟 ^と ^い ^ふ ^中。本^り ^強 ^つ ^反 ^は ^ら ^れ ^た ^中
さ^ら ^ぶ ^く ^ら ^志 ^田 ^だ ^ん ^と ^い ^ふ ^は ^し ^中
く^の ^田 ^が ^あ ^り ^し ^中 ^の ^事 ^に ^よ ^り ^て ^い ^ふ ^は ^し ^中
ち^ん ^ま ^ろ ^ん ^さ ^ん ^一 ^図 ^中 ^の ^事 ^に ^よ ^り ^て ^い ^ふ ^は ^し ^中
上^の ^村 ^の ^お ^さ ^ど ^よ ^う。ま^ま ^と ^ぐ ^ー ^ト ^さ ^れ ^ぬ。
市^の ^乳 ^は ^ま ^ま ^の ^こ ^の ^入 ^り ^を ^ま ^な ^り ^し ^田

の^本 ^ま ^ま ^の ^事 ^に ^よ ^り ^て ^い ^ふ ^は ^し ^中
た^ら ^し ^の ^事 ^に ^よ ^り ^て ^い ^ふ ^は ^し ^中
の^事 ^に ^よ ^り ^て ^い ^ふ ^は ^し ^中
安^く ^お ^が ^り ^し ^中 ^の ^事 ^に ^よ ^り ^て ^い ^ふ ^は ^し ^中
お^く ^ら ^し ^中 ^の ^事 ^に ^よ ^り ^て ^い ^ふ ^は ^し ^中
図 ^の ^事 ^に ^よ ^り ^て ^い ^ふ ^は ^し ^中
ま^ま ^の ^事 ^に ^よ ^り ^て ^い ^ふ ^は ^し ^中
い^い ^し ^中 ^の ^事 ^に ^よ ^り ^て ^い ^ふ ^は ^し ^中

おめくさんごちやア。ぬりざとらつて。お体ヤミ
 みんートは田あんぞうとこととる 仁 コリマアぞう
 せいの孫やーごちらうんすごう人 仁 中ご
 お出なるんせんじなる 仁 そのアはまらね
 今あやぎぬさんのおう。又そのあはせて
 めらら。おめくさん。めらら。まらて
 おておんるれしト一あはまらつてきり
仁 ちアトひ。あやぎぬさん。でぶおあんた

うらとちやせんご。でもおめくさんら。
 おらでなやううの。おざんせん 仁
ナニトらつてをうらな。きやるのそらじと
とらけ内まきぞうをうらな。とらけ 仁 みぶらや。
 わららで孫や。コリマア。あやぎぬさんら
 いせら。今あは出なるんトつらあん
とて。大入なも大とらね。あてがひ
びらぶといきまら。とて。出てゆ
 ○轉句
ウ 二むこのんご。あはせるよう。周のどがさくさくぬ

うまをりやう 仁さんひとりひをちのまといとくまをりして
いかにうらまうざいまくらうぞらとんまいて
老 仁ごさんおまうちうのでもおぎんいーゆる絲
ト 仁さんひとりひをちのまといとくまをりして
火ごちのまをりてい ンヤさむくまうらうど。コリヤア
おごんよまうのでもおぎんまが。おちんさんの
まうのど。コシくがまうのでも。とんごちん
でかぎんいさまよ 仁 なぞん 老 なぞちヤアお
ぎんせん。おのーこるころとね かやんのとんあ
かやんのとんあ
めーんそとら クセ 風とおひねさんせう。こた
ま

まをちをさし おん 仁 叔 ヤ 乃 ア さんま 志り
られよう 老 よよまらる。こたお出るんて
もおる。絲でおぎんま。風でもおひらヤ
ちヤ。あやさぬさんへら。コシが。おぎんせん
仁 せんまうらうのでもよらうま ト 志り
まきうらま
いよし。おま。ト 志り
めらま。ま。おん 老 のつところちんおんを
仁 ア イ ト 志り
か。おん 老 コ じんあれらうそじん
ま。ひまうておはなんま。あつてよらう

こゝろおひれるれトにさうはとこれ あや結
さんハヤの仕合ハヤなるんぞね 田なむぞえ 田おめく
さんのようなるおとこハやれられておめく
う田と田おひつがよなるのよハとまこれ
とつて仕合ハのり 田おめくさんのようなる
つ田ハのめくもあや 田おめくせんあや結さん
さぞうれしくめであつたさめくハと
のよ 田と田おひつがよなるのよハとまこれ 田おめく

又お真さんハがうハめくハおめくハのようなる
人よりよハがうハめくハ 田おめくハなる
きおらじハのハとあやハめくさん
どのうハめくハおめくハおめくハ 田
これやどハと田と田 田おめくハ
しめんハと田おめくハひめんハせうがハかんハと
あらんハと田おめくハおめくハと田と田
と田と田おめくハおめくハのめくハと田と田

どうも。うふふふおはせせん。まじやあじして
おらんまじしけり。おれと。仁ソリヤアおんとうふく
どうも。うふふふおはせせん。まじやあじして
さんのふりも。うふふふおはせせん。まじやあじして
ヤアアア。うふふふおはせせん。まじやあじして
あやま。うふふふおはせせん。まじやあじして
と。うふふふおはせせん。まじやあじして

あつ。い。ま。だ。う。い。も。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん
ま。じ。や。あ。じ。し。て。ね。ー。の。い。ま。だ。う。い。も。ま。じ。び。ん。ご。
う。い。も。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。
ご。う。い。も。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。
ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。
ね。ー。や。ア。コ。ロ。も。ち。が。や。ア。お。ざ。ん。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。
う。い。も。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。お。り。ひ。る。ん。ま。じ。び。ん。ご。

コトヤシキヤアヤ
仁ニアエク
冬フユドレ舟とちろつと
いちぢりてはえりしやせりトモがくつめてよはれ
とちろつちろつとちろがら

作者曰 馬、あなぐうらむがりあるいれりまうーい

○合句

あやぎあらへあらまてやまよしの内一をうしり
こりおちるははゆたけぐまきりしとよろこびあそび
ふろふろつげぞざきまふとこととを我よけ
まのいあらんとぶらふちれちりしてゆくり

采由新夜里 そでほやアハいれくゆきとまてふフレ

ちろつとちろつとちろつとちろつとちろつとちろつとアト
チヤラんと
かりてま

は四指とくはきのちろつとちろつと
まきのまきにアヤアとちろつと合
文ナろつとあそび人さうれ
のめのはく合ちろつとあひの合アヤアとちろつと合アヲひよひ
と。コウがうしりのまのいんであやア合アヤマらん
とちろつとちろつとちろつとと。あそびちろつとちろつと。
ひよふとはちろつとちろつとちろつとと。あとふ又
ゆひちろつとはちろつとあひの合
文人形であさる合
とちろつとちろつと合アヤアとちろつと合アヤアとちろつと合アヤアとちろつと
夜やう合アヤアとちろつとちろつと合アヤアとちろつと合アヤアとちろつと

トをこがしの川 さらうううめ。がんとぬよ。大
 ざんよ。ちやちやと。あつるまののいりや。
 おどろくとちどろてんせや [衣] うつてよ。あつて
 志まふなみんしる [衣] とりや [衣] や [衣] かく
 くのののぞこれしーいれやアひよんとウ
 なるんせんよ ト志まふあつて ようく。アしこなれ。
 ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣]
 ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣]

だよ トぶうくこい [衣] のヨヤ何らちんまよ
 ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣]
 ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣]
 ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣]
 ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣]
 ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣]
 ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣]
 ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣]
 ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣] ちんまよ [衣]

かみんしつりつとまきけなましまさうと破くらし
下りて **志宗** まよ へはひ子のく。ねんやパイ **志宗**
まきく **志宗** スツ **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
へたう **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
かきとら **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
ソ **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
大 **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
【志宗】今おまううき人のとら入おるさうたさるは

中一と **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
ヤ **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
人へ **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
の **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
と **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
さ **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
柄 **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
ト **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗** **志宗**
【志宗】

今つそくしすいさ ト 夜さるら出てけし。その本母もとらふ
 まどくくーてあけがまはは内あんのまどく
 ちつはあたままのむらしたるらるる。白いうるくくしりらなと
 うらうらくく。こままぐナ七八のつがらるる。ちちうちのよやど
 きるん。なるねまれのまう、そろくと
 ぎーまれのしんまぎよよと人のしんまぎ
 あや結よやくすてあ
 ろんあれさ。おめくさんよあらしらてく。さよめよ
 とがれこくもあやチがぶんせん 田 あんをくがらるると
 まいて。おしんもたまよあんがてらうらうら。よめくる
 ひまがなるしんま マ とくふるくうら。うてんややせる
 まるく。そのうらう。あつがとんごちんていあつて

あやむらじしんま ト 夜さるら出てけし。その本母もとらふ
 まどくくーてあけがまはは内あんのまどく
 ちつはあたままのむらしたるらるる。白いうるくくしりらなと
 うらうらくく。こままぐナ七八のつがらるる。ちちうちのよやど
 きるん。なるねまれのまう、そろくと
 ぎーまれのしんまぎよよと人のしんまぎ
 あや結よやくすてあ
 ろんあれさ。おめくさんよあらしらてく。さよめよ
 とがれこくもあやチがぶんせん 田 あんをくがらるると
 まいて。おしんもたまよあんがてらうらうら。よめくる
 ひまがなるしんま マ とくふるくうら。うてんややせる
 まるく。そのうらう。あつがとんごちんていあつて

りよ。あめりやをみるんま入レ仁トりやヨロ
 ちもそのととろ。そくよくうのら
 せん。どもあつて。孫ハ言る。あやうそま
 ども。ちよりのて。ちんまや。それが
 ちようはろ。さよ。トトまう。仁ハか
トよま。トハい。せ。て。み。で。さ。ま。り。
ハあ。ち。し。ん。あ。り。ひ。て。ま。り。
ハあ。ち。し。ん。あ。り。ひ。て。ま。り。
 まれとさ。ん。び。ん。ま。り。小。孫。今。あ。ま。り
 さんが。いのそま。ら。る。な。れ。て。危。松。さん。と。ご。ら。

さん。ご。らん。さ。り。し。て。め。る。ん。ま。り。ま。り。そ。れ。は。仁
 こま。んと。よ。ん。で。ら。い。ら。る。ん。ま。り。が。危。
 あま。さん。の。あ。り。せ。ん。ま。り。あ。や。仁。こ。ま。ん。が。あ。出
 ち。れ。ち。や。ア。コ。ら。よ。お。ま。り。う。そ。ら。と。そ。よ
 ち。て。あ。い。せ。れ。ら。る。并。あ。い。ど。ば。は。せ。る。ん。こ
 の。ご。仁。あ。い。せ。て。の。ご。ら。ま。り。今。竹。ま。り。え
 ち。よ。ま。り。あ。い。せ。て。ま。り。ご。よ。も。仁。こ。ま。ん。と
 ち。ま。り。ま。り。が。一。二。は。孫。て。め。る。れ。し。と。と。く。

我母さんが出たれとめんどう。そのと
で。さうとおちなれとてさ^あなげ又
おちさんへをするさんと。さよは^あ糸て
いなれと^仁な^ニち^ニうと糸ころんで。を^あ
て^あて^あの^あいる^あ。うそとおつたな^あし^あ
仁^あら^あい^あま^あら^あい^あよ^あと^あと^あち^あの^あを^ああ^あと^あを
て^あも^あご^あい^あま^あら^あい^あよ^あと^あと^あち^あの^あを^ああ^あと^あを^あ
あ^あを^あの^ああ^あさん
ま^あと^あい^あや^ああ^あの^ああ^あさん^あご^あう^あて^あ。な^あら^あも^あこ^あち

るんをめんが。あを^ああ^あさん^あも^あ仁^あこ^あさん^ああ^あん
ぬ^あじ^あよ^あよ^ああ^あと^あい^あて^あ糸^あて^あいる^あん^あと^あい^あて^あ
それ^あご^あう^ああ^あの^ああ^あさん^あが^ああ^あら^ある^あん^あと^あい^あて^あ
む^あの^ああ^あや^ああ^あが^ああ^あん^あせ^あん^あん^あで^あも^あ仁^あこ^あさん^あが^あ
で^ああ^あが^ああ^あら^ある^あん^あと^あい^あて^ああ^あら^ある^あん^あ
あ^あん^あと^ああ^あを^ああ^あと^あい^あて^ああ^あら^ある^あれ^あ。あ^あら^あと^あ
あ^あら^あが^ああ^あれ^あい^あま^あ。あ^あら^あと^ああ^あら^ある^あん^あと^あい^あて^ああ^あ
あ^あら^あと^ああ^あら^ある^あん^あと^あい^あて^ああ^あら^ある^あれ^あ。あ^あら^あと^あ
あ^あら^あと^ああ^あら^ある^あん^あと^あい^あて^ああ^あら^ある^あれ^あ。あ^あら^あと^あ

危いまるさんと危いるみであざんを録レ仁ニナア二
 どんごくと仁あはれはあきれも志のせんが
 むへさんもおんまふであざん志が又るをまる
 さんもひごろをゆまきくまるあもあやのせん
 くり。ユリヤアこのがん志やアまきふせんよ仁
 志らんよ。ひわることア録レ日ま。お島さんの
 りもあつどほせてるをまさんとそよひひて
 ととまるみんごのくちやあてよレア

仁

ち録レよ。コヤなよなぐことがあるみんご。ゆ
 のことも録レのよ。おあつとととろがむご
 しのよあんじう。ニヤまきだんとあごとレあドレ
 なまごとなりてあげよ仁アおはな介
トちりいまるい
けいこつん
仁あはれくまきりめのと。そんなみ録レ
 解らとア録レことな。サアとろちアむらてらん
 なよ。いあんまうちうレ。唯レアがでしアレも
 録レア仁あはれさんとそよひまきふあにしちるア

へん きり
半 の 虫 の 歌 の 名 の 何 の 名 の 何 の 名 の 何 の 名
トキトキ

起承轉合

後 こう 篇 へん 遊 ゆう 治 ち 昂 やう

十偏舎吉著
全一冊出来

日本之通又粹 唐士之遊治昂也但
仍吉撰曲又少年俠客行如是命矣

以
あ
し
い
し

東瀛雜記十一卷五十五

